REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

You, Unlimited

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

No. 127 発行日：2017年12月22日

ご報告 ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）2017」を開催しました！

学生起業家の発掘とベンチャーマインドの養成を目的とする、本学のビジネスプランコンテスト「プレゼン龍（ドラゴン）2017」を、12 月 2 日（土）に深草キャンパスで開催しました。当日は予選を勝ち抜いてきた6チームのプランナーをはじめ、学生や高校生、一般の総勢 75 名が参加しました。

コンテストでは、6チームのプレゼンテーションによる熱い戦いが繰り広げられ、チーム potato（代表：文学部3年池川碧さん）の「Easy visit」がグランプリと親和会特別賞、さらにオーディエンス賞の3つの賞を獲得しました。

今年度は、コンテスト前に数回のブラッシュアップ講座を行い、各チームは各自のビジネスプランに一層の磨きをかけ、本番で素晴らしいプレゼンテーションを披露しました。また、同時開催の「高校生ビジネスアイデアコンテスト」では、応募数 826 件の中から選ばれた 5 名の優秀賞の受賞者のうち、3 名の受賞者によるプレゼンテーションが行われ、最優秀賞に東京都立国際高等学校の米納千尋さん、審査員賞に滋賀県立八幡商業高等学校の中川紫苑さんが選ばれました。

特別講演会では、障がいのある若者と共に靴磨きの出張サービスを行う会社を卒業式の前日に起業した、（株）革靴をはいた猫 代表取締役の魚見航大氏（政策学部卒）に「起業することにチャレンジする君達へ」と題してご講演いただきました。また、会場では靴磨き職人による実演も行われ、数名が靴磨きを依頼しました。

コンテスト後の懇親会では、参加者同士の交流が活発に行われ、応援リーダー部によるエールで会が締めくくられました。

＜グランプリ、親和会特別賞、オーディエンス賞＞
「Easy visit」 potato（代表：文学部3年生 池川碧さん）
＜準グランプリ＞
「六感で味わう体験型自分コーヒー」
Akha Cha coffee（代表：政策学部 3 年生 矢野龍平さん）
＜京都信用金庫賞＞
「トレーニングサポート」 マッスル
（代表：経営学部 2 年生 野原蒼さん）



ご報告 龍谷大学×滋賀県中小企業団体中央会連携イベント“魅力ある中小企業経営者と龍谷大学生との交流会”を開催しました！

12 月 5 日（火）、瀬田キャンパス REC ホールにて、龍谷大学×滋賀県中小企業団体中央会連携イベント”魅力ある中小企業経営者と龍谷大学生との交流会”を開催しました。

本交流会は、滋賀県中小企業団体中央会との「産学地域連携基本協定」による連携事業であり、経営者から企業経営への抱負や大企業にはない中小企業が持つ魅力について、学生からは、大学での学びについてやどのような企業に魅力を感じるか等、それぞれの考えや想いを率直に伝える機会として企画しています。

初めに、参加企業から企業紹介をしていただいた後、学生と企業の 5～6 名のグループで、25 分間の交流会を 2 回実施しました。また、交流会後には REC レストランにて懇親会を行いました。参加した学生からは、「大企業にはない、中小企業の魅力が分かった。」「就職について、視野、考え方が広がった。」等のコメントがありました。

REC では、今後も滋賀県中小企業団体中央会との連携を深め、様々な事業に取り組んでいく予定です。

お知らせ 「地域連携活動旅費サポート制度」（2017 年度パイロット実施）の利用団体募集のお知らせ

本学の地域連携活動を推進するにあたり、課題となっている学生の移動交通費の負担軽減をはかるため、「地域連携活動旅費サポート制度」を検討しています。2017 年度は、制度構築に向けたパイロット事業として実施し、利用者の意見を踏まえ、次年度から本格的に実施したいと考えています。

つきましては、今年度のパイロット事業実施にあたり、利用団体を募集いたします。詳しくは REC のホームページから募集要項等を確認の上、申請してください。 http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/news/detail.php?id=9583

※今年度は、京都市からの助成金を原資とするため、京都市内における活動に限定します。

1 募集（申請可能）期間 ： 2017 年 12 月 14 日（木）～2018 年 1 月 31 日（水）
※なお早期に上限数に達した場合は、募集期間内であっても募集を締め切ります。
2 募集数 ： 20 団体程度
3 支援額 ： 地域連携活動に要する旅費実費相当額（1団体につき上限 10,000 円）
4 申請／問い合わせ先 ： REC 事務部（京都） 担当 ： 世雄

ご報告　「GI（地理的表示）取得取組産地ツアー」を開催しました！

現在、滋賀県は農林水産省が制定する GI（地理的表示）の取得に向け、産地へのコーディネーター派遣等の支援を実施しています。その活動の一環として、未来の農業を担う若者に、GI および GI 取得に向けた活動内容を知ってもらい、滋賀県内での生産振興への関心および地域の取組の認知度向上を目指しています。

この滋賀県の支援活動の一環として、12 月 2 日（土）、龍谷大学農学部の学生を対象に取組産地への視察体験バスツアーが実施され、資源生物科学科、食料農業システム学科、食品栄養学科の学生 15 人が、滋賀県蒲生郡を訪れました。

近江日野商人ふるさと館「旧山中正吉邸」にて、GI 取得取組産品を使用した日野の伝統料理をいただき、滋賀県内で唯一「日本野菜ソムリエ協会認定　野菜ソムリエ上級プロ」の資格を持つ立花尚子氏による滋賀県の GI 取得取組産品を中心とした伝統野菜に関するセミナーが開催されました。“GI”と“地域団体商標”の違いについての説明もあり、参加学生にとって、地域の伝統野菜をどのように守り、どのように広く知ってもらうかという視点で考える良いきっかけとなりました。



その後、日野菜の原産地である日野町鎌掛地域にて、日野菜の収穫を行い、JA グリーン近江日野東支店内加工場にて、日野菜のさくら漬け加工体験を行いました。本ツアーを通して、滋賀県の GI 取得に向けた取組や、地域食材の魅力などを学びました。

ご報告　「近江の茶　お茶の淹れ方教室」を開催しました！

12 月 6 日（水）、瀬田キャンパス REC ホールにて、滋賀県茶業会議所と連携し、「近江の茶　お茶の淹れ方教室」を開催しました。滋賀県は古くから香り高い銘茶の産地として知られており、気候や地形がお茶の産地に適した地域（昼夜の温暖差が激しく霧が発生しやすいなど）が多く、風味豊かで上品な高級煎茶が各地で栽培されています。これらについて、本学の学生に知ってもらうことを目的に開催しました。

教室では、おいしいお茶の淹れ方の他、お茶の栽培方法、種類、特徴、効能について学び、最後に、ほうじ茶を実際に作りました。急須でお茶を淹れたことのなかった学生も、後半には手際良くお茶を淹れられるようになり、普段の方法で淹れたお茶と、教わった方法で淹れたお茶の味の違いを比べると、「全然違う」や「渋みがなくなった」など、驚きの声があがりました。ほうじ茶作りを行うと、REC ホールにお茶の香りが広がりました。

今回の「近江の茶　お茶の淹れ方教室」をきっかけとし、さらなる滋賀県茶業会議所との連携の可能性を検討してまいります。

ご報告　第 6 回　REC BIZ-NET 研究会「地域特産物を用いた農業の高度化と 6 次化」を開催しました！

12 月 15 日（金）、龍谷大学瀬田キャンパスにて、2017 年度 第 6 回 REC BIZ-NET 研究会「地域特産物を用いた農業の高度化と 6 次化」を開催しました。今回の研究会では、近年、地域の農業生産の重要な要素となり始めている伝統野菜に着目し、大津市の近江カブの例、近江カブを含む滋賀県内の多様なカブについて遺伝資源保存の必要性やその特性評価についての研究および特産物化の可能性を紹介しました。そして、水田高度利用の例として地域特産作物を用いた環境調和型農業の可能性、さらに環境保全の視点を加えた農業生産の例として琵琶湖畔のバラ生産者の新たな取り組みをお話いただきました。

自治体の方にも多くご参加いただき、それぞれの視点で本テーマについて情報交換するきっかけとなりました。

REC では、本研究会にご参加いただいた皆さまとの出会いを大切にし、今後も活動を行ってまいります。

1「近江カブの生産振興」
　レーク大津農業協同組合　営農経済部　農業振興課　中塚　聡志　氏
2「近江のカブの多様性と系譜」
　農学部　資源生物科学科　教授　　佐藤　茂
3「滋賀県における水田の高度利用と環境保全に着目した地域特産農作物の創出」
　農学部　資源生物科学科　教授　大門　弘幸
4「地域の価値と和ばら」
　株式会社 Rose Universe CEO　國枝　健一　氏
5　名刺交換会



お知らせ　1 月の REC の活動

1 月 13 日（土）　栗東市×龍谷大学福祉フォーラム　第 15 回共生塾「地域で活躍する人材の育成について」〈栗東市〉
1 月 15 日（月）　地元企業と大学生の交流イベント　企業訪問報告会＆交流会〈瀬田キャンパス〉
1 月 16 日（火）　滋賀県の日本酒を嗜む会（※20 歳以上の学生対象）〈瀬田キャンパス〉
1 月 17 日（水）　第 29 回　龍谷大学　新春技術講演会　～伝統を究め、新たな未来へ～〈びわ湖大津プリンスホテル〉
1 月 20 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス「ラグビー教室」〈南大日グラウンド〉
1 月 20 日（土）　びわ湖の日　滋賀県提携龍谷講座 in 大阪『琵琶湖と人の様々な関わり』〈大阪梅田キャンパス〉
1 月 20・27 日（土）　REC コミュニティカレッジ東京「親鸞の構想和讃を読む－善導大師－」〈明治大学駿河台キャンパス〉
1 月 27 日（土）　REC コミュニティカレッジ特別講演会　薬師寺×龍谷大学連携『世界遺産　薬師寺の仏様』〈深草キャンパス〉

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.127

REC News Letter は毎月発行。
次回は 1 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは龍谷大学 HP→教職員向けサイト
→REC 京都サイトをご覧ください。

編集・発行：REC 事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7744）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6560）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
　産学連携オフィス 2212 号（06-6748-8228）